



吉備国際大学地域連携センター
吉備国際大学公開講座



2019年度後期まちなかゼミナール



吉備国際大学では、地域の皆様を対象にした「まちなかゼミナール」を開講しております。この「まちなかゼミナール」は生涯学習の場として、また親子で楽しむ場として開講いたします。
皆様方のご参加をお待ちしております！

受講について

受講料
無料

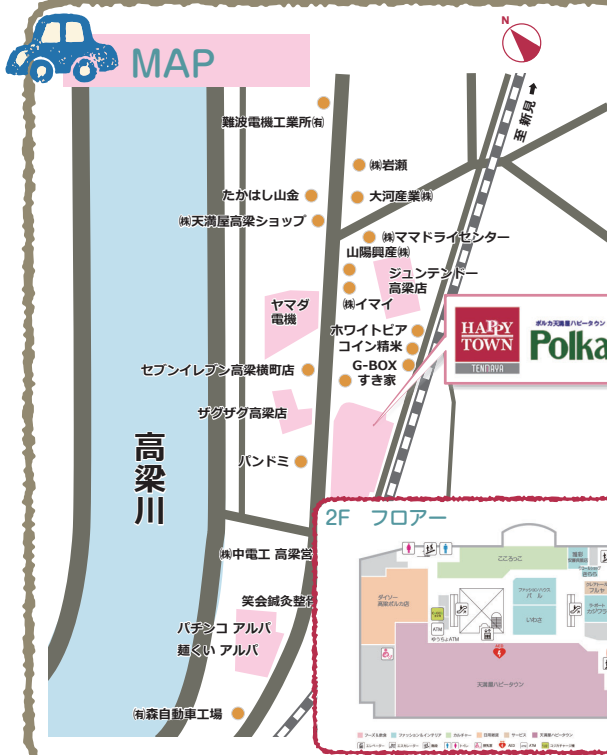
- 開催場所
ポルカ天満屋ハピータウン
2階市民交流コーナー
〔住所〕高梁市ポルカ通り1084-1

※第2回の学習観光講座については、現地を訪問します。

- 申込期限
令和元年9月26日(木)

- 申込方法
お電話のみ
※各講座定員20名(先着順)
〔申込先〕吉備国際大学庶務課
☎0866-22-7404
〔受付時間〕月曜日～土曜日(祝祭日を除く)
9:00～17:00

※第2回の学習観光講座のみ有料講座となります。



学習観光講座

有料講座

酒蔵めぐり

今年は、山成酒造株式会社(岡山県井原市)と三輪酒造株式会社(広島県神石郡神石高原町)を訪問し、それぞれの歴史・文化に思いを馳せながら、日本酒の魅力を再発見しましょう！

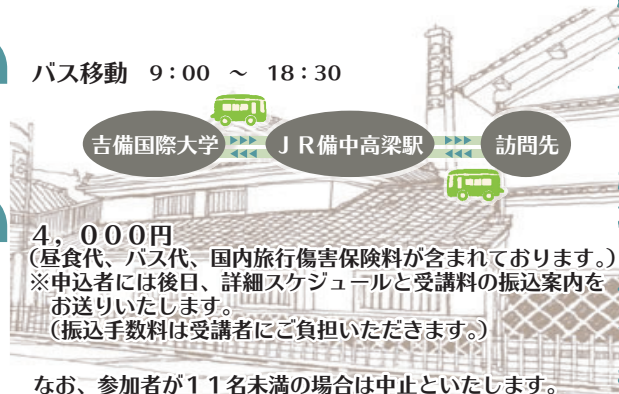
行程

バス移動 9:00 ~ 18:30

受講料

4,000円
(昼食代、バス代、国内旅行傷害保険料が含まれております。)
※申込者には後日、詳細スケジュールと受講料の振込案内をお送りいたします。
(振込手数料は受講者にご負担いただきます。)

なお、参加者が11名未満の場合は中止といたします。



第1回



日 時	2019/10/5 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	藤井 伊津子 (子ども発達教育学科 講師)
テ ー マ	昔話から学ぶ子育ての楽しみ - 昔も今も変わらない大切なこと -
内 容	子育てとは? 人生とは? 答えは決してひとつではありません。けれど、辛いとき悩んだときには道しるべが必要です。私は昔話から生きることの喜びやユーモアを、また、辛いとき悩んだときにはへこたれない力をもらいました。長い年月語り継がれてきた昔話には、昔も今も変わらない大切なメッセージがあるようです。昔話を楽しみながら子育てに大切なこと、人として大切にしたいことを考えてみたいと思います。高梁の昔話も紹介したいと思います。

第2回

日 時	2019/10/6 (日) 9:00 ~ 18:30
担当教員	大下 朋子 (外国学科 准教授)
テ ー マ	酒蔵めぐり
内 容	文化元年創業の山成酒造 (岡山県井原市) と享保元年創業の三輪酒造 (広島県神石郡神石高原町) を訪問します。長い歴史と、水、米、そして伝統を継承しつつ未来へ繋ぐ杜氏の技によって醸し出される日本酒の魅力を見ませんか。酒米、酒造り、味わい、料理との組み合わせなど、日本酒の楽しみ方も学びましょう。
<受講料> 4,000円	<行程> バス移動 (9:00 ~ 18:30) 吉備国際大学 → JR 備中高梁駅 → 訪問先 (帰路は逆順)

第3回



日 時	2019/10/12 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	三宅 優紀 (作業療法学科 講師)
テ ー マ	パーバリウム作りを楽しもう!
内 容	『パーバリウム』って言葉、なんとなく聞いたことがあるけど、何だろう? 流行っているみたいだけど... ハーパーバリウムは、プリザーブドフラワーやドライフラワーを瓶に入れてオイルで浸したものです。水やりなどの手間要らずで1年以上花や植物を鑑賞して楽しめますし、窓辺に飾れば光できらめく美しさを楽しめます。きれいな花を見て、触れ、匂いを嗅いだりしながら、好きなものを瓶に詰め込みましょう。*対象年齢は問いません。どうぞ楽しい時間を過ごしにお越しください。



第4回

日 時	2019/10/26 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	村上 勝典 (心理学科 講師)
テ ー マ	時間の錯覚と健康
内 容	楽しい時間はあっという間に過ぎるのに、退屈な時間はなかなか経たないように感じる経験や、年齢を重ねにつれて時間の進みが早くなったと感じる経験はありませんか。このような時計の時間とこころの時間のズレは、日常生活の様々な場面で影響を与えるため、こころの時間の特性を知っておくことは大切です。本講座では、時計の時間とこころの時間のズレについて解説し、こころの時間の測定を実際に体験していただきます。時間と健康との関係を考える機会にしましょう!

第5回



日 時	2019/11/9 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	井上 博明 (アニメーション文化学科 教授)
テ ー マ	アニメで世界へ (高梁市のアニメの取り組み)
内 容	吉備国際大学アニメーション文化学科には4か国の留学生が日本のアニメを学びに来日し、短期授業でもイタリア、ロシア、中国から毎年参加があります。一昨年、高梁に出来たアニメスタジオの備中高梁まちづくり研究所ではイタリアとの共同でのアニメ映画製作も始まりました。これからの動きから世界との係わりを解説します。

第6回

日 時	2019/11/16 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	佐藤 三矢 (理学療法学科 准教授)
テ ー マ	「認知エアロビクス」で「ロコモ&認知症」を予防しましょう!
内 容	この講座では、私が考案した「認知エアロビクス理論」を駆使して、「簡単 / 安全 / 効果的」に全身の筋肉や細胞における適切な活性化を図ります。当日は汗をかいても差し支えない服装で、水分補給用のドリンクを持参してご参加ください。この講座の体験を通じて、真のエアロビクス (有酸素運動) をご体験いただき、ロコモティブシンドローム予防や認知症予防に資するヒントを体験して頂きたいと考えております。

第7回

日 時	2019/11/30 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	大下 浩司 (外国学科 准教授)
テ ー マ	ゴッホが最晩年に描いた絵画の謎
内 容	最晩年にゴッホが描いた油彩画《ドービニーの庭》は、ひろしま美術館とパーゼル美術館にあります。この2枚の作品は同じように描かれているはずですが、異なる点が一つあります。それは黒猫の存在です。パーゼル作品には黒猫が描かれていますが、ひろしま作品にはその黒猫が見当たりません。この黒猫の謎を探るため、ひろしま美術館の学芸員、画家、本学の保存修復や科学調査の教員らが協力して、ひろしま作品を調査しました。この謎解きストーリーをご紹介します。

第8回

日 時	2019/12/7 (土) 11:00 ~ 12:30
担当教員	松原 浩一郎 (社会福祉学科 准教授)
テ ー マ	古武術で楽々介護入門
内 容	古武術と言っても闘うわけではありません。いにしへの日本人が普段に行っていた身体の使い方やさばき方である「ナンバ」を武術に求めて、それを介護に活かす方法を教授します。この方法は、能や歌舞伎などの伝統芸能にも受け継がれています。具体的には、身体をねじったり、ひねったりせず、あそびをなくします。こうして介護をすると、小さな人が大きな人を負担なく介護でき、腰痛予防などにもつながります。不思議な介護をぜひ体感してみてください。

